

紙の博物館



☎ 893-0886

●開館時間 9:00~17:00

●休館日 毎週月曜日

(ただし、祝日は開館し翌日休館)

※5月1日(月)は特別開館いたします。

<http://kamihaku.com/>

検索

■販売コーナーは入場無料です。

■購入日から1年間、何度でも入場できるお得な年間観覧券(1,500円)販売中!

■5月3日(水)・4日(木)・5日(金)は、貼り絵付け体験・折り紙・リングノート作りなど、各種ワークショップを開催します。(10:00~15:00)

◆第84回日本版画協会巡回展

5月14日(日)まで

第84回日本版画協会展展示作品の中から、日本版画協会会員選抜作品55~60点及び受賞作品約6点を展示します。

作品解説 5月7日(日) 14:00~
小林敬生×安芸真奈

◆第27回いの町和紙ちぎり絵サークル展

5月7日(日)まで

サークル会員が制作したちぎり絵作品37点を展示します。土佐和紙の魅力と作家の個性が織りなす「ちぎり絵」の世界をお楽しみください。

◎土佐和紙ちぎり絵体験教室

(申込不要)

実施日：5月3日(水)・4日(木)・5日(金)

時間：10:00~15:00

◆第30回初夏の山野草展

5月19日(金)~5月21日(日)

いの町山野草保存会の展示会です。山野草・蘭科植物・シダ・葉芸品など約300点を展示販売します。

◆第11回山アジサイと山野草展

5月25日(木)~6月4日(日)

山アジサイ保存会の展示会です。山アジサイ・野生蘭・山野草・シダなど約250点を展示販売します。

◆第20回2017高知家の大模型展示会

6月11日(日)~6月18日(日)

土佐模型クラブ、さぬきモデラーズなど県内外の模型愛好家たちが制作した様々なジャンルの模型を多数展示します。

作品募集

《第32回紙とあそぼう作品展》

紙を材料に制作した作品を大募集!

搬入期間：6月23日(金)~6月30日(金)

9:00~16:00

搬入場所：紙の博物館 3階

小学生以下の部(園児~小学生)、中学生以上の部(高校生~大学生)があり、個人・団体を問わずご応募いただけます。全応募作品を紙の博物館に展示します。たくさんのご応募をお待ちしています。

ギャラリー・コパ

☎ 893-1200

●開館時間 9:00~17:00

◇夏の創作和布展

4月28日(金)~5月7日(日)

土佐市、浪漫堂の展示会です。人気の和布素材で、一点一点手作りで着心地の良い生活着を中心に帽子やバッグ、アクセサリーなど約300点を展示販売します。

◇第29回細谷多香子絵画展

5月12日(金)~5月21日(日)

高知市、細谷多香子さんの絵画展です。

「土佐和紙に水彩画を描く」ことを更に深めつつ新しい和紙の魅力を紹介します。和紙と洋紙との質感や発色の違いなどを鑑賞していただきたく、水彩画など約60点を展示販売します。

◇古布・着物リメイク展示即売展

5月24日(水)~5月28日(日)

高知市、井本さんご夫婦の展示会です。

古布や着物で作った世界に一つしかないリメイク洋服を中心にバッグ、焼物、油絵など約250点を展示販売します。

◇ビーズアクセサリー&手づくり展

5月30日(火)~6月5日(月)

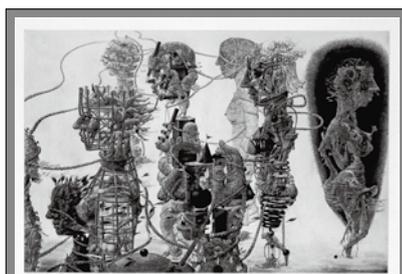
手づくり仲間の展示会です。趣味で楽しみながら作った、ビーズやガラス玉、天然石など使った色とりどりのアクセサリーの他、日々楽しめる可愛い服や小物など、約500点を展示販売します。

◇初夏の服と手作りいろ・色展

6月7日(水)~6月11日(日)

南の風グループの展示会です。ちょっとお洒落な普段着をテーマに天然素材・着物素材を使った夏の洋服、布小物類、天然石アクセサリー、手づくり材料の着物・帯など合わせて約130点を展示販売します。

版画トリエンナーレの歩み



一人一画 作田富幸

2005年に開かれた第6回展には1,515人もの作家からの応募があり、過去9回で最高となっています。このとき「日和崎尊夫賞」が新たに設けられ、田島直樹さんの作品が選ばれました。

第10回展まで

159日

第6回高知国際版画トリエンナーレ展

会期：2005年3月13日~4月18日

入賞作品：18点

入選作品：185点

応募者総数：1,515人

応募作品総数：3,558点

応募国(地域)数：72

第10回高知国際版画トリエンナーレ展

関連企画のお知らせ

第10回高知国際版画トリエンナーレ展プレイベント第3弾

第84回日本版画協会巡回展

開催中~5月14日(日) 会場：いの町紙の博物館

★5月7日(日)は日本版画協会会員による作品解説

主催：土佐和紙国際化実行委員会

問い合わせ：土佐和紙国際化実行委員会事務局 (いの町紙の博物館内)